

# 宮津与謝環境組合議会会議録

令和 8 年第 1 回（2 月）定例会

宮津与謝環境組合議会



# 令和8年 第1回 宮津与謝環境組合議会定例会議事速記録 目次

会期 1日間（2月19日）

1 付議事件一覧 .....	1
1 出席議員氏名 .....	2
1 欠席議員氏名 .....	2
1 説明のため出席した者の職氏名 .....	2
1 議事日程 .....	2
◎ 河原議長の開会宣言 .....	2
※ 日程第1 諸報告 .....	3
※ 日程第2 会議録署名議員の指名 .....	3
※ 日程第3 会期の決定 .....	3
※ 日程第4 議第1号 令和7年度宮津与謝環境組合一般会計補正予算（第1号） .....	3
○ 城崎管理者の提案理由説明 .....	3
○ 森口事務局長の提案理由説明 .....	4
◎ 坂根議員の質疑 .....	4
○ 森口事務局長の答弁 .....	4
（討論なし）	
1 議第1号 .....	5
1 議第1号.....－ 原案可決 － .....	5
※ 日程第5 議第2号 令和8年度宮津与謝環境組合一般会計予算 .....	5
○ 森口事務局長の提案理由説明 .....	5
◎ 坂根議員の質疑 .....	7
○ 森口事務局長の答弁 .....	7
◎ 坂根議員の再質疑 .....	8
○ 森口事務局長の再答弁 .....	8
◎ 今井議員の質疑 .....	8
○ 森口事務局長の答弁 .....	8
（討論なし）	
1 議第2号 .....	9
1 議第2号.....－ 原案可決 － .....	9
※ 日程第6 一般質問 .....	9
◎ 河原議長の閉会宣言 .....	9

令和 8 年 第 1 回 ( 2 月 ) 定例会付議事件一覽

会期 1 日間 ( 2 月 1 9 日 )

事件番号	件 名	議決年月日	議決結果
議第 1 号	令和 7 年度宮津与謝環境組合一般会計補正予算 ( 第 1 号 )	8.2.19	原案可決
議第 2 号	令和 8 年度宮津与謝環境組合一般会計予算	8.2.19	原案可決

令和8年第1回 宮津与謝環境組合議会定例会議事速記録

令和8年2月19日(木) 午後1時30分 開会

◎出席議員(10名)

河邊新太郎	野村生八	松山義宗
宇都宮綾	河原末彦	宮崎有平
今井浩介	山根朝子	坂根栄六
松本隆		

◎欠席議員 なし

◎議会担当職員

事務局主幹 杉本政也 主任 上林大志

◎説明のため出席した者の職氏名

管理者(宮津市長)	城崎雅文	副管理者(伊根町長)	吉本秀樹
副管理者(与謝野町長)	山添藤真		
事務局長	森口英一	事務局次長	谷口直樹
監査委員	尾崎吉晃		

◎議事日程

日程第1 諸報告  
日程第2 会議録署名議員の指名  
日程第3 会期の決定  
日程第4 議第1号 令和7年度宮津与謝環境組合一般会計補正予算(第1号)  
日程第5 議第2号 令和8年度宮津与謝環境組合一般会計予算  
日程第6 一般質問

---

[河原議長 起立]

**○議長(河原末彦)** 開会に先立ちまして、一言御挨拶を申し上げます。  
令和8年第1回(2月)宮津与謝環境組合議会定例会が招集されましたところ、議員並びに理事者の皆さんには、御参集を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、近年、全国各地で頻発する災害に対し、適正かつ円滑、迅速な災害廃棄物処理の実施や平時からの体制整備が叫ばれる中、一般廃棄物処理施設は、平時はもとより災害時においても一般廃棄物の処理を適正かつ着実にやり、地域の資源循環を支えるとともに、地域創生の基盤となる重要な社会インフラです。

当宮津与謝クリーンセンターにおいては、設備の問題点、課題を発見し、改善や改良に着実

に取り組み、安定的で効率的な運転に努めていただいておりますが、引き続き安全で安心な施設運営に万全を期していただくことを強く願う次第です。

さて、本定例会は、1市2町の住民生活に極めて重要な当施設の運営に係る新年度予算等、重要な議案について御審議をいただく会議であります。

ここに提案されております議案につきまして、慎重な審議を賜りますとともに、議会の運営が円滑に運びますよう格段の御協力をお願い申し上げまして、開会に当たりましての御挨拶とさせていただきます。

〔河原議長 着席〕

---

**○議長（河原末彦）** 只今から、令和8年第1回(2月)宮津与謝環境組合議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

---

**○議長（河原末彦）** 日程第1 「諸報告」であります。

監査委員から地方自治法第235条の2第3項の規定に基づく、一般会計の令和7年度10月分、11月分、12月分及び1月分の例月出納検査結果報告書が提出されており、原文は環境組合事務局に保管しておりますので、随時、御覧おきをください。

---

**○議長（河原末彦）** 日程第2 「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第74条の規定により、河邊新太郎さん、野村生八さんを指名いたします。以上のお2人に差し支えがある場合は、次の議席の方をお願いいたします。

---

**○議長（河原末彦）** 日程第3 「会期の決定」を議題といたします。

お諮りいたします。今定例会の会期は、本日1日間といたしたいと思っておりますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

**○議長（河原末彦）** 異議なしと認めます。会期は本日1日間と決定いたしました。

---

**○議長（河原末彦）** 日程第4 議第1号を議題といたします。

提案理由の説明を願います。城崎管理者。

〔城崎管理者 登壇〕

**○管理者（城崎雅文）** 本日は、令和8年第1回 宮津与謝環境組合議会定例会をお願いいたしましたところ、議員の皆様には何かと御多用のところ御出席いただきまして厚くお礼申し上げます。

昨年、184日間にわたって開催された大阪・関西万博は、国内外から2,500万人を超える来場者をお迎えするなど、大成功の内に幕を下ろしました。

観光資源が豊富でポテンシャルの高いここ丹後地方にも、その波及効果も相まって、インバウンドを含めた観光客が、年々右肩上がり増加しており、地域における経済効果が期待されております。

一方で、観光客の集中によるオーバーツーリズムやそれに伴う環境問題等の社会への影響も懸念されています。ごみのポイ捨てをはじめとするマナー違反など、住環境への悪影響がなく、1市2町の地域住民がこれまでどおり安心して暮らせるよう、その取組の強化を図っていく必要があると考えているところでございます。

さて、宮津与謝クリーンセンターにつきましては、現状、安定稼働が継続できており、今後におきましても、運営委託事業者に対する徹底した指導と、より一層のモニタリングの強化を図ることで効率的で安定的な運営に努め、環境衛生の基盤施設として1市2町の住民福祉の向上に繋げてまいりたいと考えております。

それでは、只今議題となりました議第1号 令和7年度宮津与謝環境組合一般会計補正予算（第1号）、また、議第2号 令和8年度宮津与謝環境組合一般会計当初予算につきまして、この後、事務局から詳細説明を申し上げます。

この上ともの御理解と御協力をお願い申し上げ、可決賜りますようお願い申し上げます。

**○議長（河原末彦）** 森口事務局長。

[森口事務局長 登壇]

**○事務局長（森口英一）** 只今議題となりました、議第1号 令和7年度宮津与謝環境組合一般会計補正予算（第1号）につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

今回の補正は、令和6年度の決算繰越金や売電収入等の諸収入の年度末見込み額等を勘案し、令和7年度の歳入歳出予算額を整理しようとするものでございます。

令和7年度補正予算書で御説明申し上げますが、1枚ものの議案参考資料も併せて御覧いただければと存じます。

それでは4ページの補正予算事項別明細書を御覧ください。今回お願いしております補正予算は、歳入歳出ともに117万4千円を減額し、予算の総額を6億7,960万4千円とするものでございます。

はじめに、歳入から御説明申し上げます。5ページを御覧ください。1款 分担金及び負担金は、2,120万2千円の減額で、後ほど御説明いたします繰越金収入の増額や歳出予算の減額等に伴いまして、市町分担金を説明覧に記載のとおり減額するものでございます。

次に、3款 繰越金は、2,302万8千円の増額で、令和6年度の決算剰余金の確定によるものでございます。次に、4款 諸収入は、300万円の減額で、アルミや銅等の資源化物の市場価格の上昇等により、その売払収入を200万円の増額と見込んでいる一方で、発電機のオーバーホール等に伴う電力売払収入を500万円の減額と見込んでいることによるものでございます。

次に、歳出でございます。6ページを御覧ください。2款 総務費は、117万4千円の減額で、当組合に派遣されている職員の人事異動に伴い、人件費を減額するものでございます。

以上、提案理由の説明とさせていただきます。よろしく御審議の上、可決賜りますようお願い申し上げます。

**○議長（河原末彦）** これより質疑に入ります。御質疑はありますか。坂根栄六さん。

**○議員（坂根栄六）** 1点お伺いいたします。電力の売払収入。これ500万円ということで、先ほどの説明でいくとオーバーホールということですが、これ大体毎年6,000万円くらいが、収入が減っていくという形で、オーバーホールだけがこの減額理由というか、そういうところの詳細はどうなるか。ごみの量が減っているからというところなのか。オーバーホールでこれだけ減るのか。オーバーホールの日数自体が、これだけ減収になる部分が出てもいい部分なのか。そのあたりの見解をお伺いしたいと思います。

**○議長（河原末彦）** 森口事務局長。

**○事務局長（森口英一）** 電力売払収入に関わっての御質問です。今回500万円の減額

ということでございます。その要因は、ということでございました。先ほど提案理由で申し上げましたとおり、オーバーホールというのは1つの大きな要因というふうに思っております。ちょっと過去を振り返ってみますと、議員の方からは6,000万円というようなお話もございましたけれども、やはり人口減少に伴うごみ量の減少ということがございまして、令和3年度が最も多かったということなのですが、これが6,200万円ほどございました。その後、5,800万、5,700万。令和6年度、この間決算認定をいただきましたけれども、この時が5,465万、こういうような形でございます。今回初めてオーバーホールに踏み切ったということで、これが大きな要因ということになります。もともと当初予算では5,700万円としておりました。今申しましたようにオーバーホールであったり、それから例の運営事業者との20年契約の関係で、これも整備に関わっての計画もあるのですけれども、5年経過した後の整備ということで令和7年度は整備をする箇所が増えてきているというようなこともあって、今回発電量が少なくなっているということです。しからば当初予算でなぜ5,700万を見ておったかということなのですけれども、令和7年度の当初予算をお願いするのがちょうど1年前になります。その当時の令和7年度の電力収入を5,700万円見ておりましたけれども、その時の直近の実績として令和5年度が確定しておりました。その時の令和5年度の電力売払収入が5,750万円ぐらいございました。ということから5,700万円を令和7年度の当初予算で見たということです。そこから、議員からもお触れになりましたけれども、オーバーホールでありましたり、人口減少等に伴うごみ量の減少、それから5年経過後の整備点検箇所の増加、こういったことから発電機自体の稼働日数が減ったというようなことから、今回500万円の減額ということで、お世話になりたいということでもあります。

**○議長（河原末彦）** 他に御質疑ございますか。

質疑なしと認めます。これで質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。本件に対し、反対その他の御意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

**○議長（河原末彦）** 意見なしと認めます。これで討論を終結いたします。

議第1号を採決いたします。本件は、原案のとおり決することに賛成の皆さんは起立を願います。

〔起立全員〕

**○議長（河原末彦）** 起立全員であります。本件は原案のとおり可決されました。

**○議長（河原末彦）** 日程第5 議第2号を議題といたします。

提案理由の説明を願います。 森口事務局長。

〔森口事務局長 登壇〕

**○事務局長（森口英一）** 只今議題となりました、議第2号 令和8年度宮津与謝環境組合一般会計予算につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。令和8年度一般会計予算書

で御説明申し上げますが、1枚ものの議案参考資料も併せて御覧いただければと存じます。

最初に4ページ、5ページの事項別明細書を御覧ください。歳入歳出の各合計欄に記載のとおり、令和8年度一般会計予算の歳入歳出予算の総額は、それぞれ6億4,338万1千円で、前年度予算総額6億8,077万8千円に対しまして、3,739万7千円の減となるものでございます。

それではそれぞれの主な内容について御説明申し上げます。はじめに、歳入から御説明申し上げます。6ページを御覧ください。1款 分担金及び負担金 5億4,637万5千円。これは、構成市町からの分担金で、組合規約に基づき、令和8年度においては、前々年度、つまり令和6年度の市町のごみ量実績に基づいて算定した割合としておりまして、各市町の分担金を説明覧記載の内訳で計上しております。

次に、2款 使用料及び手数料 1,800万円は、直接搬入ごみの処理手数料を計上しております。

途中省略しまして7ページを御覧ください。4款 諸収入、2項 雑入7,800万5千円につきましては、先ほどの補正予算の説明と同様、資源化物売払収入については、市場価格の上昇等を見込み、また、電力売払収入については、令和8年度においても、2台目の発電機のオーバーホールを実施すること等から、令和7年度の実績見込額、補正後の額ということになりますが、これと同額を計上しております。説明覧に記載のとおり、メタンガス発電による電力売払収入は、5,200万円、マテリアルリサイクル推進施設からの資源化物売払収入は、2,600万円を見込んでおります。

次に、歳出について御説明申し上げます。8ページを御覧ください。1款 議会費 17万7千円につきましては、議員報酬を含め議会運営等にかかる所要の経費を計上しております。

次に、9ページ 2款 総務費、1項 総務管理費、1目 一般管理費は、4,360万8千円で、正副管理者報酬を始め、事務局への派遣職員に係る給与負担金、財務会計システムなど事務運営に係る経費の他、須津、石川両地区への自治振興交付金等でございます。

次に、10ページを御覧ください。2目 公平委員会費が、2万3千円。また、2項の監査委員費は、16万円でございます。

次に、11ページを御覧ください。3款 衛生費、1項 清掃費、1目 じん芥処理費は、対前年度3,704万6千円減の5億9,621万3千円を計上しております。まず、1節の報酬と8節の旅費につきましては、有識者等による運営業務モニタリング委員会の開催経費で、定例会は年2回の開催を予定しております。10節の需用費の主なものは燃料費150万円で、施設内のホイールローダーやフォークリフトなど重機の燃料費について、運営事業者の実働実績により組合が清算するものでございます。12節の委託料のクリーンセンター運営業務委託料5億8,198万8千円は、平成28年4月に締結しました20年間の運営業務委託契約における年度ごとの委託料に基づくものに、物価変動に係る改定分を加味した金額でございます。この契約に基づく、令和8年度分の運営事業者への委託料は、対前年度3,299万9千円の減でございます。令和8年度の委託料が減となっている理由は、只今申し上

げた20年契約の中で、令和7年度は、運転開始から5年が経過した後の年度として、通常の定期点検整備等に加えまして、主要設備機器類の大型補修等を実施する年度に位置付けられていることによるものであります。ダイオキシン類測定業務は、200万円。その下の敷地内除雪業務ほかの904万7千円は、除雪業務、そして容器包装プラスチックごみに係る再商品化や小型家電、有害ごみなど外部搬出して処理を行う委託経費でございます。

次に、12ページの4款 公債費 20万円につきましては、組合の各事務、事業費の支払い時に、市町の分担金等の資金調達が間に合わない場合の一時借入に係る利子を計上しております。

5款 予備費は、300万円を計上しております。

以上、提案理由の説明とさせていただきます。

よろしく御審議の上、可決賜りますようお願い申し上げます。

**○議長（河原末彦）** これより質疑に入ります。御質疑はありますか。坂根栄六さん。

**○議員（坂根栄六）** 先ほどの補正予算法の方で説明があったので、関連してみたいな感じで。先ほど説明してもらったのが分かるのですが、この電力の売り払い収入が5,200万円というのはオーバーホールの兼ね合いで下がってきている。人口減とかの動きのようなこと。それは分かるのですが、当初これを設立した時のシミュレーション。電力収入というのは当初の話では見込んでいる計算でしていたと思うのですが、そこのシミュレーションと比較してというところの、およそ5,200万円というのも想定内の範囲なのですか、20年というスパンを見たときに。それがまず1点。

もう1点は9ページの歳出の方なのですけれども、総務管理費の方の21ページの補償補填及び賠償費の施設運営上の事故の補償。これ1,000円ということなのですが、これはどういう内容なのかというか。1,000円というので補償という意味は。何かちょっとすみません。1,000円でいいのかというのが分からないので。

**○議長（河原末彦）** 森口事務局長。

**○事務局長（森口英一）** 2点御質問をいただきました。1点目は、電力売払収入の関係です。年々、先ほども申しましたけれども、少しずつ人口減に伴って売払収入の方も減ってきているのだと。この辺のシミュレーションあたりは当初から想定内かと、こういう御質問でございました。タクマテクノスさんと、要は運営事業者さんと契約させていただく時に、契約させていただく前にプロポーザルというものを受けています。その時の技術提案ということで当時は売り払い収入5,000万円というようなことでプロポーザルを受けております。最終的にはタクマテクノスさんとそういう契約をさせてもらったということです。先ほど少しこれまでの振り返りをさせていただきましたけれども、これまでではどちらかということと上振れをしていたということです。年々人口減少等々に伴って多少減ってきていると。こういうような状況なのでシミュレーションはしてはおりますけれども、シミュレーションを上回る売払収入が今現在のところもあるということで御理解いただきたいなと思っております。

それから2点目です。9ページの補償補填及び補償賠償金の関係です。これ1,000円

ということで棚計上をさせていただいているということです。大きな想定はしてはいないのですけれども、有事の際の棚計上ということで1,000円を計上させてもらっているということをお願いいたします。

**○議長（河原末彦）** 坂根栄六さん。

**○議員（坂根栄六）** 分かりました。電力の売払収入のやつは僕のちょっと記憶違いというところで理解しました。その保証の1,000円というのは、1,000円というのはこれ棚計上だからですけど、妥当な金額なのですか。1,000円というのが。それがちょっと1,000円でいいのかという、ちょっとこの辺がよく分からないです。こういうものなのですか。

**○議長（河原末彦）** 森口事務局長。

**○事務局長（森口英一）** 1,000円の補償というのは、まずありあえないだろうなというふうには思います。従って、1,000円が妥当かという、妥当とは言い切れないというふうに思っております。ただ、こういう項目を起こしておく。有事に何かあった際には補正ということ、或いは予備費から入れさせていただくというようなことで対応させていただかんのかなというふうに思っています。で、ややもすると補償ということですので、しからばいくらが適正なのかということになりますけれども、適正な金額というのはその内容によって変わってきますので、一旦棚計上をさせていただいているということです。ここを例えば大きな金額にしてしまうと各市町さんへの負担金も当然上振れしてきますので、妥当か妥当でないかという、妥当とは言い切れませんが、1,000円として棚計上をさせていただくという意味においては妥当なのかなというふうに思っています。

**○議長（河原末彦）** 他に御質疑ございますか。今井浩介さん。

**○議員（今井浩介）** ちょっと分からないので教えていただきたいのですが、年々なのですかね、去年は整備があったということで3,700万円分が多く掛かっていたところが、本年度の予算額では歳出が減るとともに歳入の方もそれに伴って負担金が少なくなったというふうになっております。この負担金っていうのは大体同じぐらいの金額でずっと毎年推移はしていくとは思いますが、その中でごみの量っていうのは減っていくと思うのですが、先ほど城崎管理者の冒頭でおっしゃられた旅行者であったり、インバウンドのどんどん加速をしていく中でのごみの量っていうのは、人口が減るにしてもごみの量っていうのはそういった外部的な要素というところで増えていってしまうものっていうのは分析されているのか。それによってまた負担金が大きく割合が変わっていくとかそういったところが何かデータというか試算がされているのかもしれないが、分かれば教えていただきたいなと思っています。

**○議長（河原末彦）** 森口事務局長。

**○事務局長（森口英一）** ごみ量の関係です。確かに人口は年々減少しています。また構成市町さんの取組で、できるだけゴミを出さないでありますとか、リデュースとか、リサイクルとかリユースとかいう取組もされていらっしゃるということで、人口減少とも相まって

ごみ量の減少率が増加傾向になっているという状況です。我々は中間処理施設を扱っているというところで、構成市町さんの取組であったり、ごみを減らす取り組みであったり、あるいはインバウンドを含めた観光客を呼び込む取組というのは構成市町さんがされています。その構成市町さんから発生したごみを我々は受け入れて適切に処理をするというのが我々のミッションということになりますので、そのあたりがなかなかちょっと踏み込みにくいなと思っています。人口が増えて、あるいは関係人口さんとか観光客さんとか増えて、そのことによってごみ量が増えるというのは考えにくいのかなとは思いますが、いずれにしても総論としてはもちろん人口がどんどん増えてごみ量が増えるのはいたしかたありませんし、良いことなのだろうと思いますけれども、いずれにしてもすみません、構成市町さんが取り組むべき内容だというふうに思っておりますので、御理解いただきたいと思います。

**○議長（河原末彦）** 他に御質疑ございませんか。

質疑なしと認めます。これで質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。本件に対し、反対その他の御意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

**○議長（河原末彦）** 意見なしと認めます。これで討論を終結いたします。

議第2号を採決いたします。本件は、原案のとおり決することに賛成の皆さんは起立をお願いします。

〔起立全員〕

**○議長（河原末彦）** 起立全員であります。本件は原案のとおり可決されました。

---

**○議長（河原末彦）** 日程第6 一般質問であります。一般質問の通告がありませんでした。

---

**○議長（河原末彦）** 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

これで、本日の会議を閉じ、令和8年第1回（2月）宮津与謝環境組合議会定例会を閉会いたします。御苦労様でした。

（午後2時00分）

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

宮津与謝環境組合議会議長

河原末彦

会議録署名議員

河邊新太郎

同 上

野村生八